

平成24年3月10日

神奈川県横須賀土木事務所長 殿

葉山港指定管理者
株式会社 リビエラリゾート
代表取締役 渡邊 昇

平成24年度事業計画等について（協議）

記

葉山港の管理に関する基本協定第10条第2項に基づき平成24年度の事業計画等について協議します。

添付書類 { 事業計画書
 { 人員配置計画書
 { 収支計画書

以上

問合せ先
葉山港指定管理者
株式会社 リビエラリゾート
所長 大庭 秀夫
Tel 046-875-1504

葉山港指定管理業務事業実施計画書

I 平成 24 年度事業計画

1. 利用承認及びそれに付随する業務の適正な実施について

条例、規則、事務処理要綱等を遵守し、中立公平を旨として実施する。
また、申請者の個人情報等を数多く取り扱うことから、漏洩等のないよう十分注意して事務を行う。

(1) 更新通知

承認期間満了日の 45 日前に更新申請の通知を利用者に送付し、周知を図る。

(2) 申請受理

原則的に窓口にて申請手続きをしてもらい、その場で記載漏れや利用金額等に誤りがないか、添付書類に漏れがないか等、細心の注意を払って確認の上受理する。さらに、電算へのデータ入力の時点でも十分注意を払って行う。

(3) 未手続き者

システムにより未手続き者のリストを出力し、確認を行い、文書にて督促をする。

(4) 臨時利用者

棧橋及び浮び船舶保管地を使用状況に応じて臨時の利用者に対して臨機応変に提供し、継続年間利用者の手続きと同様の手順で事務処理を行う。

(5) 新規利用者

空きバースの確認をこまめに行い、新規艇の利用を促進し、有効活用していく。募集にあたっては、県広報、葉山港公式ホームページ等、広く募集をかけられる方法を実施する。

2. ヨット施設利用者等の安全管理等業務（出艇届、帰港届の管理、気象情報提供、出艇禁止措置、海上監視等）について

利用者の安全を最優先に、気象情報等に常に注意を払い出艇届等の受理を行う。

(1) 出艇届等の受理

艇の安全を確保するため、出港する艇は出艇届を必ず提出してもらい、標旗を貸与する。緊急時に迅速な対応がとれるよう携帯電話番号を記載してもらい注意を払う。帰港した際は速やかに帰着申告をしてもらい、標旗を返納してもらう。

(2) 気象情報の提供

注意報等の情報は、独自で契約している会社と葉山町消防本部からの情報を随時 F A X で受信し、事務所前の看板に掲示し、利用者に通達する。必要に応じて港内放送を行い、問い合わせ等にも対応する。風向風速情報については、22 年度内に設置したライブカメラや風向風速計のホームページから利用者が直接観測できるようになってい

る。

その他、テレビやインターネットで常に注意を払って収集し情報を提供していく。

また、遠航にでる艇についても、予想される気象情報を必要に応じて提供し、随時航行状況を連絡してもらう。

(3) 荒天時

強風波浪注意報等の発令が予想されるような状況においては、小型艇の出艇時には事務所屋上の吹流しが確認できる範囲で出港するよう十分注意を促す。さらに、事務所屋上に黄色の吹流しを掲揚して利用者全体に注意を促す。また、状況により港内放送を行う。

強風注意報発令時や風速が継続して 13m/s を超えている場合は、事務所屋上に赤い吹流しを掲揚し、小型艇は出港禁止とする。この場合、クルーザー、モーターボートについては状況により出港禁止ではないが、注意を促す。

その他、小型艇が一時搬出等から帰港するときに、出港禁止時と重なるような場合は、帰港を延ばすよう調整を促す。

(4) 海上監視等

小型艇出港禁止になった場合、港内放送を行い、監視カメラ等を使い帰着状況を速やかに確認する。帰着の遅れている艇や状況の不明な艇については、監視船を出港させ、艇への注意、帰港の呼びかけ、レスキュー等を行う。

利用者からの救助要望を受けた場合は、レスキュー艇を出航させ救助活動を行う。

3. 施設の維持管理業務について

(1) 清掃等業務実施について

定期清掃については、利用者が常に安全かつ快適に利用できるよう努める。また、台風通過後や突然のトラブルにも迅速に対応し、原状回復を図る。

	エリア	回数	内容	対応
定期清掃	ヨット保管施設、臨港道路附属駐車場、臨港道路、防波堤、管理事務所、港内公衆便所、緑地、船揚場（斜路含む）	1日1回	・塵芥物の除去 ・施設の水洗 ・汚物、危険物の除去	アルバイト （日報により報告） 社員 非常勤社員
	船揚場（斜路）4カ所	2週間に1回（大潮時）	斜路の青海苔除去	社員 非常勤社員 アルバイト

随時 清掃	港内全域、水面（泊地）	随時	<ul style="list-style-type: none"> ・汚物、危険物等の除去 ・打ち上げゴミ処理 ・海藻除去 	社員 非常勤社員 アルバイト
	水面（泊地）	随時	<ul style="list-style-type: none"> ・油漏れ処理 	社員 非常勤社員 アルバイト

(2) 港内巡視等業務実施について

エリア	回数	内容	対応
船舶保管地、係留施設	1日1回	<ul style="list-style-type: none"> ・艇のロープ等の異常の有無確認 ・浮棧橋の状況確認 	社員 非常勤社員
A防波堤	1日2回	<ul style="list-style-type: none"> ・救命浮輪、ロープはしごの確認 ・立入禁止区域内への立入者への注意 ・火気使用者の有無 ・施設の損傷等の有無 	アルバイト （日報により報告） 社員 非常勤社員
施設全体	夜間及び休港日	施設全体の巡視	警備員 （報告書により報告）
施設全体	随時	<ul style="list-style-type: none"> ・監視カメラによる不審者や無断着岸艇の発見 ・立入禁止区域への立入の監視 ・禁止行為の発見 	社員 非常勤社員 アルバイト

その他、台風接近時には、被害を最小限におさえるため、巡視による艇のロープ、増し舳のチェック。社員の管理事務所への泊り込みによる監視。台風通過時の港内巡視点検。被害状況の確認等を行う。

(3) 保守点検、修繕等業務実施について

施設を安全で快適に利用できるよう、専門業者への委託により保守点検及び修繕等をおこなう。なお、保守点検については、決められた回数の他にスタッフが点検を行い、修繕等については社員が点検を行った上で必要に応じて専門業者に依頼する。

	エリア	回数	内容
保守	自家用電気工作物管理業務	年12回	・保守点検業務（毎月1回）

点 検	消防用設備等 自動火災報知器 誘導灯、非常照明灯 消火器	年2回（6ヶ月点 検、1年点検）	・機器点検及び総合点検
	自動ドア	年4回（2ヶ所）	・機械及び付属機器の点検調整
	事務所エレベーター 保守点検	年12回	・保守点検業務（毎月1回） ・法定定期検査（毎年1回）
	受水槽清掃及び 水質検査	年1回	・清掃及び消毒 ・各部点検及び異物侵入防止
	駐車場保守点検	年4回	精算機、発券機、ゲート、感知 機及びその他周辺機器の点検
修 繕 等	係留設備	随時	係留チェーン、シャックル、ロ ープ等の点検、取替
	港内施設塗装	随時	港内物見台階段、H鋼等の塩害 による腐食防止のための塗装
	港内照明灯取替	随時	玉切れ、安定器等の点灯不良に よる照明灯取替
	港内水道等	随時	水道管漏水、水栓機器の不具合 の取替
	スコーピラス・インフ レータブル	随時	エンジン点検修繕、船底塗装等
	青のり除去機	随時	モーター、ギヤー、電気系統の 不具合の修繕

4. 駐車場管理業務について

快適に駐車場を利用できるよう機械の適切な維持管理を行い、故障時等は迅速に対応する。

- (1) 自動料金徴収機等の機械の日常点検を行うとともに、定期点検、消耗品の発注及び補充を行う。釣り銭切れ、駐車券切れとならないよう注意を払い、トラブル等にも速やかに対応する。
- (2) 高潮、高波等により駐車場内に越波が予想されるときは、臨時に駐車場の閉鎖を行うなど、安全確保について十分留意する。
- (3) 現金の取扱いについては特に慎重に行う。

5. 会議室及びシャワー室の利用承認業務について

利用希望者からの利用申込を受け、会議室等の利用承認を行う。

- (1) 利用承認においては、利用者間の平等利用に留意しながら公平かつ適切に行う。

- (2) 利用者が快適に利用できるよう常に備品等をチェックする。
- (3) 利用料金の徴収及び県への収納を行い、現金の取扱いについては特に慎重に行う。

6. 災害等、荒天時における対応について

台風、津波、高潮、波浪等の気象警報の発令等には必要に応じ港に社員が待機し、巡視、点検、気象状況の把握、確認等を行う。

荒天時には、開放しているA防波堤について、越波等の状況により利用者の安全を考え臨時に閉鎖等の対応をする。また、台風等の接近が予想される場合は、事前に係留艇、陸置艇のロープ等の確認をし、状況に応じて事務所に泊まりこみ、巡視、監視等実施する。なお、必要に応じて被害状況を県に報告する。

津波注意報や警報が発令された場合には、平成23年度中に設置した「葉山港津波発生時行動マニュアル」を基に各スタッフが利用者の安全を第一と考え、避難誘導を行う。年に一回以上の避難誘導訓練を実施し、緊急時に迅速な対応に備える。

大規模な災害が発生した、又は発生するおそれがある場合（以下「災害時等」という）には、管理施設が神奈川県地域防災計画に定める緊急物資受け入れ及びヘリコプター臨時離着陸場として機能するよう、要請があった場合には協力するものとする。

その他、県や市町からの要請に対しても協力をする。

7. 利用促進、広報について

利用案内等を作成し、利用促進を図る。

また、会社の広報誌やホームページに葉山港の行事等を掲載し、艇所有者以外の方の葉山港の利用方法や葉山港で行われるイベント等を広く多くの人に知ってもらい、開かれたマリナーを目指す。

8. ハーバー施設の無休化について

利用者からのモニタリングアンケート結果を踏まえ、23年度に引き続き、毎週火曜日及び年末年始が休港日を無休化とし、あらゆるジャンルの多くの人に開かれたマリナーとして利用していただき、利用者の利便性を図る。また、無休化により荒天時の避難や緊急救助要請にも迅速に対応できる体制を通年で行う。

9. その他の提案事業について

(1) 海洋普及活動

①ヨットレース

すべての相模湾のマリナーに呼びかけて、相模湾一帯で行えるヨットレースを開催します。

※別添で実施要項有り

②社会福祉活動

障害者団体と共催で社会福祉活動として、障害者の方でも利用できる海の活動の道を開く事業を展開します。

③青少年の育成

青少年の育成の支援と海洋普及の為、近隣の幼稚園・小学校の子供たちが、海を通して自然と触れ合うリビエラ海洋塾を開催し、青少年の育成を行います。

※別添で実施要項有り

④釣大会の開催

オープン参加の釣り大会を年間2回開催し、通年艇や持ち込みボートの利用促進につなげます。

※別添で実施要綱有り

⑥レンタルボートの継続と増艇

ヤマハの会員制レンタルボートクラブを導入し、利用者に対する特別会員制度を設けセカンド艇としての利用と一般会員の利用も合わせて葉山港全体の利用増加を目的とする。利用ニーズが増えた為、1艇を増やし利用者を増やす事を目的とする。

⑦移動販売・マリングッズ販売・軽食販売等、利用者のニーズに合わせた物販

利用者のニーズに沿った、マリングッズやTシャツ、タオルなど、利用者の声を取り入れた物販を事務所内に設置する。また、アルコール（ビール）の販売を23年4月より開始し、手売りで県条例に基づき実施。

⑧NPO 法人海の駅ネットワーク主催の「海の駅」に葉山港を登録

全国で約130箇所を設置されており、葉山港を登録する事でビジター利用の利用者が見込まれる。また、地域と連動をし、食事や宿泊など地元の活性化に繋がり、陸上からの利用者や観光客の来場も増加が見込まれる。

※別添で実施要項有り

(2) 各種陸上イベントの展開

①地域住民や地域団体との連携

地域、市町村と連携し葉山・相模湾のすばらしさをアピールする情報発信基地として各種イベントを実行します。

②フェスティバルの開催（秋季に開催）

管理事務所主催のフェスティバルを開催し、ケータリングカーによる飲食の提供や地元の特産品の販売、フリーマーケットやミニコンサートなど、来港者を増やすと共に、出店者や出演者の方も多く来港されるイベントを開催。自動車や船の展示など一般の方が多く集るイベントを開催します。メディアへの訴求も行い、開かれた港として一般の方に多く来港をいただける環境を整えます。

※別添で実施要項有り

葉山フレンドシップヨットレガッタ(案)

実施要項

1. 共 催：フレンドシップ実行委員会
(神奈川県セーリング連盟・湘南三浦・外洋三崎・(株)リビエラリゾート)
2. 公 認：(財)日本セーリング連盟
3. 協 力：未 定
4. 期 間： 9 月予定
5. 場 所： 葉山港
6. 競技種目： クルーザー
7. 目 的： 葉山港を中心に相模湾のヨット愛好者が、ホームポート以外のレースに参加できるレースを開催することにより、ヨット界の活性化を図り、マリンスポーツが盛んになる原動力の一環となるような大会とする。
8. 参加資格： *ヨット愛好者で大会実行委員会に申し込みをした艇。
*実行委員会の規則に従って参加できる艇。
9. 安全基準： *艇体及び装備品は使用に足るレベルに十分に整備されている事。
*ヨット賠償責任保険に加入している事。

海洋塾(案)

実施要項

1. 主 催: 株式会社リビエラリゾート
2. 公 認:
3. 協 力: 未 定
4. 期 間: 7月
5. 場 所: 葉山港
6. 種 目: アクセスディンギー/シーカヤック/ロープワーク/遊覧クルージング
7. 目 的: 親子を対象にしアクセスディンギー(安全に乗れるディンギーヨット)・シーカヤック体験・ロープワークを体験していただく。新港の湾内を有効に使い、安全に配慮し各セクションにスタッフを配備する。
海洋普及を目的とし、施設面で可能な限り多くの方に体験していただけるよう必要に応じて回数を設ける
8. 参加資格: * 事前申し込みのある方全員で定員を設ける。
* 子供に関しては、小学生を対象にする。
9. 安全基準: * 全員にライフジャケットを着用してもらい乗船前のレクチャーをしっかりと行う。

葉山港春季3目釣り大会(案)

実施要項

1. 主 催: 株式会社リビエラリゾート
2. 公 認:
3. 協 力: 近隣の釣具店
4. 期 間: 6月予定
5. 場 所: 葉山港
6. 競技種目: 持ち込みボート
7. 目 的: 葉山港の持ち込みボート利用を増やす事と、会員艇の利用促進を行う。パーティーでの場での利用者通しの親睦を深める。
8. 参加資格: * 当日までに大会実行委員会に申し込みをした艇。
* 実行委員会の規則に従って参加できる艇。
9. 安全基準: * 艇体及び装備品は使用に足るレベルに十分に整備されている事。
* 安全上問題の無い艇に限る。

葉山港秋季3目釣り大会(案)

実施要項

1. 主 催: 株式会社リビエラリゾート
2. 公 認:
3. 協 力: 近隣の釣具店
4. 期 間: 10月予定
5. 場 所: 葉山港
6. 競技種目: 持ち込みボート
7. 目 的: 葉山港の持ち込みボート利用を増やす事と、会員艇の利用促進を行う。パーティーでの場での利用者通しの親睦を深める。
8. 参加資格: * 当日までに大会実行委員会に申し込みをした艇。
* 実行委員会の規則に従って参加できる艇。
9. 安全基準: * 艇体及び装備品は使用に足るレベルに十分に整備されている事。
* 安全上問題の無い艇に限る。

葉山港「海の駅」登録(案)

実施要項

1. 主 催：株式会社 リビエラリゾート
2. 公 認：
3. 協 力：未 定
4. 期 間：2012年5月
5. 場 所：葉山港
6. 内 容：NPO 法人 海の駅ネットワークが主催する「海の駅」に登録をする。全国で約130箇所が登録されており、専用のホームページにも掲載をする。他、各登録マリーナとの合同イベントもあり、県外からの来港者も見込まれる。主にビジターで葉山港にヨットやボート係留するという寄港地としての役割を担う。契約は一年毎となる。
7. 目 的：
 - 1、葉山港のビジター利用者数を増加させる。
 - 2、葉山港の認知度を上げ、今後開催予定のオータムフェスティバルでも地域と連携を取る事で来港者の増加と地域の活性化に繋げる。
 - 3、自主事業のレンタルボートの利用ニーズの拡大が見込まれる。
 - 4、葉山港年間イベントへの参加に繋がる。
8. 参加資格：
9. 安全基準：係留ヨット・ボートにおいては、法定の安全基準を満たしている艇。

葉山港オータムフェスタ(案)

実施要項

1. 共 催：株式会社 リビエラリゾート
2. 公 認：
3. 協 力：未 定
4. 期 間：10 月
5. 場 所：葉山港
6. 内 容：クルーザーヨットによるヨットレースの開催(一般来港者も乗船可)
葉山港の通年艇利用者のボートオーナーの協力で体験クルージング・レース観戦
湾内イベントとし、リビエラ海洋塾の開催
陸上イベントとし、フリーマーケット・飲食店ブースの設置
陸上にステージを設け、音楽やステージ企画を開催・ヨットレース表彰式
企業に協力を貰い、家族で楽しめるイベントを開催
安全講習会の実施(AED や心肺蘇生など)
7. 目 的：葉山港の認知度を上げ、来港者数を増加させる事を目的とする。その他、海洋普及を目的とし、海離れしていると言われている若い年代の方を中心に海の楽しさを知って貰う。
8. 参加資格：ヨット・モーターボートは安全に航行できる船に限る。
各種イベントは、来港者の内、希望者が参加できる内容とする。
9. 安全基準：*艇体及び装備品は使用に足るレベルに十分に整備されている事。
*ヨット賠償責任保険に加入している事。

平成24年度 葉山港 人員配置計画書

役職	担当業務内容	人数	能力、資格、実務経験 年数等	雇用形態		職員の 年齢層	一週間の 勤務時間	備考
				正規	その他			
所長	葉山港管理運営に関する総括	1	小型船舶操縦士免許1級 ヤマハマリン整備士3級 マリナー安全管理者証	○		50代	40時間	葉山港所長
ハーパーマスター	利用承認・駐車場管理・第二物揚場管理	1	小型船舶操縦士免許1級 ヤマハマリン整備士3級 普通救命講習終了証	○		30代	40時間	
海洋普及課長	施設の広報・利用促進・海洋普及・物販		小型船舶操縦士免許1級 ヤマハマリン整備士3級 普通救命講習終了証		兼任	40～50代		
総務経理課長	利用承認・駐車場管理・第二物揚場管理		小型船舶操縦士免許1級 ヤマハマリン整備士3級 普通救命講習終了証		兼任	40～50代		
総務経理課員	ハーパー・総務経理・受付窓口・海洋普及業務・清掃	1	小型船舶操縦士免許1級 日商簿記3級	○		30～20代	40時間	
ハーパー課員	ハーパー・管理経理・受付窓口・海洋普及業務・清掃	1	小型船舶操縦士免許1級 ヤマハマリン整備士3級 海技士 6級航海士	○		30～40代	40時間	
ハーパー課員	ハーパー・総務経理・受付窓口・海洋普及業務・清掃	3			パート	20～40代	25時間	
施設清掃管理主任	施設維持管理責任者	1	小型船舶操縦士免許1級 一級建築士	○		50代	40時間	
施設清掃管理員	清掃・施設全般の保守整備	1			パート	20代	25時間	
施設清掃管理員	清掃・施設全般の保守整備	1			パート	40代	25時間	
施設清掃管理員	清掃・施設全般の保守整備	4			パート	40～60代	16時間	

計 14

区 分		金 額 (単位：円)			備 考	
		指定管理業務	指定管理 附帯事業	その他 提案事業		
収 入	指定管理料	61,904,761	0	0		
	県収入証紙販売手数料	0	3,150,000	0		
	その他(事業収入)	0	0	0		
	その他(事業外収入)	0	0	4,714,888		
	消費税及び地方消費税	3,095,239	0	235,745		
	収入合計(A)	65,000,000	3,150,000	4,950,633		
支 出	人 件 費	常勤給与・賞与	20,676,131	0	0	
		非常勤給与・賞与	10,320,000	0	0	
		各種手当	1,540,741	0	0	
		法定福利費	3,181,724	0	0	
		アルバイト賃金	2,776,023	0	2,776,100	
		小 計	38,494,619	0	2,776,100	
	事 務 費		5,125,397		170,916	
			4,624,763			
			584,050		62,400	
		ヨット等安全管理業務費	895,271		204,374	
		駐車場管理費	757,400			
		施設維持管理費	12,610,413			
		租税公課	30,000		301,990	
		減価償却	1,023,411		1,198,284	
		その他	0		644,062	
		小計	25,650,705	0	2,582,026	
		合計	64,145,324	0	5,358,126	
		消費税及び地方消費税	1,959,720		49,431	
		支出合計(B)	66,105,044	0	5,407,557	
		差し引き(A) - (B)	-1,105,044	3,150,000	-456,924	
	差し引税別					

24年度 葉山港月別収支計画書

全体		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	上期	下期	年間
収	指定管理料	5,190,476	5,142,857	5,142,857	5,190,477	5,142,857	5,142,857	5,142,857	5,142,857	5,238,095	5,142,857	5,142,857	5,142,857	30,952,381	30,952,380	61,904,761
	県収入証紙販売手数料	1,300,000	600,000	180,000	270,000	100,000	120,000	110,000	78,000	94,000	73,000	30,000	195,000	2,570,000	580,000	3,150,000
入	その他(事業収入)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他(事業外収入)	392,911	392,907	392,907	392,907	392,907	392,907	392,907	392,907	392,907	392,907	392,907	392,907	2,357,446	2,357,442	4,714,888
	消費税及び地方消費税	279,169	276,788	276,788	279,169	276,788	276,788	276,788	276,788	281,550	276,788	276,788	276,788	1,665,491	1,665,491	3,330,982
	収入合計(A)	7,162,556	6,412,552	5,992,552	6,132,553	5,912,552	5,922,552	5,922,552	5,890,552	6,006,552	5,885,552	5,842,552	6,007,552	37,545,318	35,555,313	73,100,631
支	人件費	1,389,684	1,389,677	1,389,677	3,389,677	1,389,677	1,389,677	1,389,677	1,389,677	3,389,677	1,389,677	1,389,677	1,389,677	10,338,069	10,338,062	20,676,131
	非常勤給与・賞与	860,000	860,000	860,000	860,000	860,000	860,000	860,000	860,000	860,000	860,000	860,000	860,000	5,160,000	5,160,000	10,320,000
	各種手当	128,396	128,395	128,395	128,395	128,395	128,395	128,395	128,395	128,395	128,395	128,395	128,395	770,371	770,370	1,540,741
	法定福利費	265,151	265,143	265,143	265,143	265,143	265,143	265,143	265,143	265,143	265,143	265,143	265,143	1,590,866	1,590,858	3,181,724
	アールハイム賃金	462,687	462,676	462,676	462,676	462,676	462,676	462,676	462,676	462,676	462,676	462,676	462,676	2,776,067	2,776,056	5,552,123
	小計	3,105,918	3,105,891	3,105,891	5,105,891	3,105,891	3,105,891	3,105,891	3,105,891	3,105,891	5,105,891	3,105,891	3,105,891	20,635,373	20,635,346	41,270,719
	一般管理費(消耗品、図書代、通信運搬費、職員旅費など)	441,364	441,359	441,359	441,359	441,359	441,359	441,359	441,359	441,359	441,359	441,359	441,359	2,648,159	2,648,154	5,296,313
	事務費	385,407	385,396	385,396	385,396	385,396	385,396	385,396	385,396	385,396	385,396	385,396	385,396	2,312,387	2,312,376	4,624,763
	光熱水費(電気、上下水道)	0	0	0	62,400	0	0	0	0	0	0	0	0	646,450	0	646,450
	保険料(施設賠償保険料など)	91,638	91,637	91,637	91,637	91,637	91,637	91,637	91,637	91,637	91,637	91,637	91,637	549,823	549,822	1,099,645
ヨット等安全管理業務費(海上監視など)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	189,350	189,350	378,700	
駐車場管理費	1,050,876	1,050,867	1,050,867	1,050,867	1,050,867	1,050,867	1,050,867	1,050,867	1,050,867	1,050,867	1,050,867	1,050,867	6,305,211	6,305,202	12,610,413	
施設維持管理費(清掃、修繕、保守点検、夜間休日等準備など)	30,000	301,990	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	331,990	0	331,990	
租税公課	185,144	185,141	185,141	185,141	185,141	185,141	185,141	185,141	185,141	185,141	185,141	185,141	1,110,849	1,110,846	2,221,695	
減価償却	53,681	53,671	53,671	53,671	53,671	53,671	53,671	53,671	53,671	53,671	53,671	53,671	322,036	322,026	644,062	
その他	2,238,110	2,510,061	2,981,471	2,270,471	2,208,071	2,208,071	2,397,421	2,208,071	2,208,071	2,397,421	2,208,071	2,208,071	2,397,421	14,605,605	13,627,126	28,232,731
小計	5,344,028	5,615,952	6,087,362	7,376,362	5,313,962	5,313,962	5,503,312	5,313,962	5,313,962	7,503,312	5,313,962	5,313,962	5,503,312	35,240,978	34,262,472	69,503,450
合計	156,987	176,231	180,155	195,123	165,142	165,142	160,213	152,451	124,253	172,210	147,824	148,675	146,305	1,033,851	891,718	1,925,569
消費税及び地方消費税	5,501,015	5,792,183	6,267,517	7,571,485	5,479,104	5,663,525	5,466,413	5,438,215	5,461,786	5,462,637	5,461,786	5,462,637	5,649,617	36,274,929	35,154,190	71,429,019
支出合計(B)	1,661,541	620,369	-274,865	-1,438,932	433,448	269,027	456,139	452,337	-1,668,970	423,766	379,915	379,915	387,935	1,270,489	401,123	1,671,612
差し引き(A)-(B)	1,578,464	589,351	-261,217	-1,366,985	411,776	255,576	433,332	429,720	-1,585,521	402,578	360,919	360,919	340,038	1,206,965	381,057	1,588,032

平成24年葉山港指定管理料等収入計画

単位:千円

	収入額			備考
	指定管理業務	指定管理附帯業務	その他の提案事項	
4月	5,400	1,300	100	
5月	5,400	600	200	
6月	5,500	180	190	
7月	5,400	270	190	
8月	5,400	100	200	
9月	5,400	120	3,500	
10月	5,400	110	190	
11月	5,400	78	100	
12月	5,500	94	70	
1月	5,400	73	70	
2月	5,400	30	70	
3月	5,400	195	70	
計	65,000	3,150	4,950	

別表 管理物品一覧表

平成24年3月10日

番号	品名	規格	単位	数量	備考
1	許認可システム・OAデスク		台	1	事務室 県土整備総務課リース
2	許認可システム・OAチェア		台	1	事務室 県土整備総務課リース
3	ボートキャリア	TMB50	台	1	船具庫前 リース物品
4	駐車場システムコントロール装置	DELLパソコン	台	1	事務室 リース物品
5	芝刈機	ホンダHRB216	台	1	船具庫
6	監視カメラ操作機		台	1	事務室
7	監視カメラ用モニター		台	1	事務室
8	ベンチ	ケヤキ製	基	5	屋上交流スペース
9	「海の日」旗		枚	2	船具庫
10	「海の日」小旗		本	91	船具庫
11	クッションドラム		個	1	新港ポートヤード
12	受付型カウンター	ホウトクJYZ50	台	2	事務室
13	受付型外コーナー	ホウトクJYZ51	台	1	事務室
14	小型耐火金庫	エーユーSD-XN	台	1	事務室
15	電動ベッド・マットレス	フランスベッドM-10 AN31	台	1	救護室
16	傘立て30本用	プラスYA-30	台	2	風除室
17	ベンチ3人掛け	ホウトク アフロアPKH73M	脚	3	ロビー
18	ベンチ2人掛け	ホウトク アフロアPKH72M	脚	1	ロビー
19	アルミ丸テーブル	ホウトク HFT90	台	4	オープンデッキ
20	アルミス	ホウトク HFF40	脚	16	オープンデッキ
21	コインロッカー2列4段(8人用)	LION NEO-4W	台	16	更衣室
22	応接テーブル1800*450		台	4	みんなのへや
23	応接いす	ウチダ RS-332	脚	8	みんなのへや
24	会議テーブル1800*450	ホウトク フレクターFSA30G	台	52	会議室、多目的室、みんなのへや
25	スタッキングチェア	コトブキ FC-915FT	脚	110	多目的室、みんなのへや
26	脚付ホワイトボード	日学 SR-31P	台	5	会議室、多目的室、エントランスホール
27	移動スクリーン100インチ	ケイアイシーKP-100	台	1	多目的室
28	映写テーブル	ウチダAG-400WC	台	1	多目的室
29	ワゴンアンプ	パナソニックWA-H30WX-4020	台	2	会議室、多目的室
30	ワイヤレスマイクホン・ハンド型	パナソニックWX-4100B	本	4	会議室、多目的室
31	ワイヤレスマイクホン・タイピン型	パナソニックWX-4300B	本	4	会議室、多目的室
32	マイクロホンスタンド・床上型		本	2	会議室、多目的室
33	マイクロホンスタンド・卓上型		本	2	会議室、多目的室
34	フォークリフト1.5ton	トヨタ 02-8FD15	台	1	ポートヤード リース物品
35	ミーティングチェア	ホウトク エリアスDMC15	脚	42	会議室
36	ミーティングチェア用台車	ホウトク M1-15	台	2	倉庫
37	AED	ハートスタートFR2 M3861	台	1	救護室
38	パンフレットスタンド	ジョインテックPA-43	台	2	エントランスホール、みんなのへや
39	引違書庫	ジョインテックFS-G15	台	2	事務倉庫B
40	テント	かんたんてんと2 KA/3WA	張	1	事務倉庫B